

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
17 石川県	201 金沢市	17201	9220005002077	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称 社会福祉法人 むつみ会					
(8)主たる事務所の住所	石川県 金沢市		十一屋町 4 番 3 4 号		
(9)主たる事務所の電話番号	076-244-7731	(10)主たる事務所の F A X 番号	076-244-7754	(11)従たる事務所の有無	2 無
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページアドレス	https://shakaifukushimutsumikai.hp.gogo.jp		(14)法人のメールアドレス	ozwakakusa@trad.ocn.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	昭和51年1月24日		(16)法人の設立登記年月日	昭和51年2月18日	

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	56,000
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数	
(3-2)評議員の職業					
九田 繁雄	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	1 有	1	
社会福祉法人役員					
松本 孝俊	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	2 無	1	
僧侶					
長棟 俊之	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	1 有	0	
地区社協会長					
薬師 和博	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	2 無	1	
会社職員					
針田 晃次	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	2 無	1	
無職					
二飯田 成一	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	1 有	1	
社会福祉法人役員					
福島 明男	R7.6.24 ～ R11.6	2 無	1 有	0	
地区社協副会長					

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	12,051,868	2 特例無
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期		(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態
						(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
大森 万寿夫	1 理事長	令和3年6月25日	1 常勤	令和7年6月24日	社会福祉法人役員	2 無
	R7.6.24 ～ R9.6		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	2 理事報酬のみ支給	4
不破 哲	2 業務執行理事		1 常勤	令和7年6月24日	社会福祉法人役員	1 有
	R7.6.24 ～ R9.6		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	2 理事報酬のみ支給	4
満仁崎 信世	2 業務執行理事		1 常勤	令和7年6月24日	社会福祉法人職員	2 無
	R7.6.24 ～ R9.6		3 施設の管理者	2 無	3 職員給与のみ支給	4
浦田 東作	3 その他理事		2 非常勤	令和7年6月24日	無職	2 無
	R7.6.24 ～ R9.6		2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	2 無	2 理事報酬のみ支給	4
木下 俊郎	3 その他理事		2 非常勤	令和7年6月24日	無職	2 無
	R7.6.24 ～ R9.6		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	2 理事報酬のみ支給	4
義ト 昭雄	2 業務執行理事		1 常勤	令和7年6月24日	社会福祉法人職員	2 無
	R7.6.24 ～ R9.6		3 施設の管理者	2 無	3 職員給与のみ支給	4

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	64,000
(3-1)監事の氏名	(3-2) 監事の職業	(3-2) 監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日		
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数		
新濃 清樹	社会福祉法人役員	2 無	令和7年6月24日		
	R7.6.24 ～ R9.6	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	3		
北川 久司	会社役員	2 無	令和7年6月24日		
	R7.6.24 ～ R9.6	6 財務管理に識見を有する者(その他)	2		

5. 前会計年度・当該会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当該会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当該会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の数				
常勤専従者の実数	0	②常勤業務者の実数	0	非常勤者の実数
		常勤換算数	0.0	常勤換算数
(2)施設・事業所職員の数				
常勤専従者の実数	22	②常勤業務者の実数	9	非常勤者の実数
		常勤換算数	9.0	常勤換算数

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員 理事 監事 会計監査人	
令和7年6月24日	6 2	1.令和6年度決算報告について 2.理事の選任について 3.役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正について 4.役員の報酬の総額について

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和7年6月5日	6		1.令和7年度資金収支補正予算について 2.令和6年度事業報告について 2.令和6年度決算報告について 3.社会福祉法人むつみ会給与規程の改正について 4.定時評議員会の日時及び場所並びに目的事項について 5.社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正案について 6.役員報酬額案について 7.社会福祉法人むつみ会理事の選任案について 8.社会福祉法人むつみ会監事の選任案について 9.社会福祉法人むつみ会評議員候補者の案について 10.社会福祉法人むつみ会評議員選任解任委員の選任について 11.社会福祉法人むつみ会地域連携推進員の選任について
令和7年6月24日	6	1	1.理事長の選任について 2.常務理事の選任について 3.ひまわり教室拠点区分を分担する業務執行理事の選定について 4.若草福祉作業所拠点区分及び若草ホーム拠点区分を分担する業務執行理事の選定について 5.社会福祉法人むつみ会苦情処理規程に規定される第三者委員の選任について
令和7年12月19日	6	1	1.令和7年度資金収支補正予算について 2.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー給与規程の改正について 3.社会福祉法人むつみ会育児・介護休業等に関する規則の改正について 4.社会福祉法人むつみ会慶弔金等支給規程の改正について
令和8年3月19日	6	1	1.令和7年度資金収支補正予算について 2.令和8年度事業計画について 3.令和8年度資金収支予算について 4.社会福祉法人むつみ会給与規程の改正について 5.社会福祉法人むつみ会特定職員等就業規則の改正について 6.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室職員給与規程の改正について 7.社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー給与規程の改正について 8.役員等賠償保険契約の締結について

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	新瀧 清樹 北川 久司
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特になし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

-1拠点区分コード分類	-2拠点区分名称	-3事業類型コード分類	-4実施事業名称				②事業所の名称				
		事業所の所在地		事業所の土			事業所の土	事業所の建	事業所単位での事業開	事業所単	年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)		地の保有状況			地の保有状況	物の保有状況	始年月日	位での定員	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	00000001	本部経理区分	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 3 自己所有	昭和51年2月1日	0	0	0	
		ア建設費						0			
		イ大規模修繕									
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130106	障害福祉サービス事業(生活介護)	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 3 自己所有	昭和51年2月1日	25	5,200		
		ア建設費						0			
		イ大規模修繕									
001	社会福祉法人むつみ会若草福祉作業所	02130113	障害福祉サービス事業(就労継続支援B型)	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 3 自己所有	昭和51年2月1日	35	8,546		
		ア建設費	平成9年5月8日	103,101,813	114,294,000	103,000,000	320,395,813		1,035,520		
		イ大規模修繕	平成25年3月28日						19,391,366		
005	社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草	02130303	計画相談支援	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 3 自己所有	平成25年4月1日	0	369		
		ア建設費						0			
		イ大規模修繕									
005	社会福祉法人むつみ会相談支援センター若草	02090201	障害児相談支援事業(障害児支援利用援助)	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 3 自己所有	平成25年4月1日	0	103		
		ア建設費						0			
		イ大規模修繕									
002	社会福祉法人むつみ会コスモス	02130106	障害福祉サービス事業(生活介護)	石川県 金沢市	平和町2丁目21番15号	3 自己所有 3 自己所有	平成27年4月1日	21	3,676		
		ア建設費	平成26年3月20日	67,168,000	91,400,000	30,000,000	188,568,000		582,620		
		イ大規模修繕									
002	社会福祉法人むつみ会コスモス	02120202	老人デイサービスセンター(通所介護)	石川県 金沢市	平和町2丁目21番15号	3 自己所有 3 自己所有	平成31年4月1日	0	0		
		ア建設費						0			
		イ大規模修繕									
003	社会福祉法人むつみ会若草ホーム	02130114	障害福祉サービス事業(共同生活援助)	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 3 自己所有	平成8年4月1日	5	1,625		
		ア建設費	平成9年5月8日	103,101,813	114,294,000	103,000,000	320,395,813		202,890		
		イ大規模修繕	平成25年3月28日						10,675,383		
004	社会福祉法人むつみ会ひまわり教室	02090101	障害児通所支援事業(児童発達支援)	石川県 金沢市	十一屋町4番34号	1 行政からの賃借等 1 行政からの賃借等	昭和51年2月1日	20	2,392		
		ア建設費						0	298,200		
		イ大規模修繕									

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

-1拠点区分コード分類	-2拠点区分名称	-3事業類型コード分類	-4実施事業名称				②事業所の名称				
		事業所の所在地		事業所の土			事業所の土	事業所の建	事業所単位での事業開	事業所単	年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)		地の保有状況			地の保有状況	物の保有状況	始年月日	位での定員	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日	(ア) - 2 修繕年月日	(ア) - 3 修繕年月日	(ア) - 4 修繕年月日	(ア) - 5 修繕年月日	(イ) 修繕費合計額(円)			

		1 へんげ修繕	(1 回目)	(2 回目)	(3 回目)	(4 回目)	(5 回目)	いり修繕費合計額 (円)
--	--	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------------

1 1 . 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

-1拠点区分コード分類	-2拠点区分名称	-3事業類型コード分類	-4実施事業名称				②事業所の名称				
		事業所の所在地					事業所の土地の保有状況	事業所の建物の保有状況	事業所単位での事業開始年月日	事業所単位での定員	年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1 回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2 回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3 回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4 回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5 回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1 . 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

11-2 . 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

取組類型コード分類	②取組の名称	取組の実施場所(区域)
	取組内容	
地域における公益的な取組（その他）	地域交流生きがい健康づくり事業	十一屋生きがい交流館ミニホール（２階）
	外部講師も招いて運動や健康チェック、健康についての話や栄養についての話等、月毎に実施	
地域における公益的な取組（地域住民に対する福祉教育）	共生の文化講座	地場産業振興センター
	人権についての講演	

1 2 . 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1)社会福祉充実残額等の総額(円)

0

(2)社会福祉充実計画の策定の状況

事業名	事業種別	事業内容(記述)	計画における事業費のうち社会福祉充実残額財源の合計(円)	のうち今会計年度以降の合計(円)
	事業内容		の合計(円)	の合計(円)
			0	0

(3)社会福祉充実残額の前年度の投資実績額
社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)

0

0

0

0

合計額(+ +)(円)

(4)社会福祉充実計画の実施期間

～

1 3 . 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組
任意事項の公表の有無

⑦事業報告	1 有
⑧財産目録	1 有
⑨事業計画書	1 有
⑩第三者評価結果	2 無
⑪苦情処理結果	2 無
⑫監事監査結果	1 有
⑬附属明細書	1 有

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

事業運営に係る公費(円)	233,055,023
②施設・設備に係る公費(円)	876,642
国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	217,307,238

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
-----	---------

1 4 . ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況
実施者の区分

②実施者の氏名(法人の場合は法人名)

業務内容

費用[年額](円)

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況
所轄庁から求められた改善事項

②実施した改善内容

1 5 . その他

退職手当制度の加入状況等(複数回答可)

社会福祉施設職員等退職手当共済制度(独)福祉医療機構)に加入	1 有
中小企業退職金共済制度(独)勤労者退職金共済機構)に加入	2 無
特定退職金共済制度(商工会議所)に加入	2 無
都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
その他の退職手当制度に加入(具体的に: ●●●)	
法人独自で退職手当制度を整備	2 無
退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無

1 6 . 社員として所属する社会福祉連携推進法人の名称

3/3

令和7年度社会福祉法人むつみ会事業報告

1 契約者（利用者）の状況

事業別年代別契約者の構成（令和8年3月31日現在）

単位：人

		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
若草福祉作業所 就労継続支援B型 (以下、「若草B型」と表記する。) 定員35人	男		5	3	11	4	4	2	29
	女		1		3	2	2		8
	計		6	3	14	6	6	2	37
若草福祉作業所 生活介護 (以下、「若草生活」と表記する。) 定員25人	男	1	1	2	8	3	3		18
	女				5		1		6
	計	1	1	2	13	3	4		24
コスモス 生活介護 定員21人	男		2		7			1	10
	女	3	3		5		(1)		12
	計	3	5		12		(1)	1	22
若草ホーム 共同生活援助 定員5人	男		1					2	3
	女				1		1		2
	計		1		1		1	2	5
短期ホーム 短期地域生活援助事業 定員2人	男		2	3	7	1	2		15
	女				5	1			6
	計		2	3	12	2	2		21
相談支援センター若草 (以下、「相談支援」と表記する。)	男	35	9	8	27	7	12	3	101
	女	11	6	2	14	5	3	1	42
	計	46	15	10	41	12	15	4	143

事業別契約者の異動状況（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

単位：人

事業所	契約締結	契約解除	契約者数
若草B型	2 (併用1,他施設1)	3 (転居1,他施設1,その他1)	37
若草生活	2 (その他2)	1 (転居1)	24
コスモス	3 (新卒3)	2 (他施設1,入居1)	22
若草ホーム			5
短期ホーム		7 (転居1,その他6)	21
相談支援	1 (児童1)	6 (成人5,児童1)	143

令和7年度における契約利用者の増減は、若草福祉作業所就労継続支援B型は2人の増、3人の減、生活介護は2人の増、1人の減であった。コスモスでは3人の増、2人の減であった。若草ホームでは増減なしであった。相談支援センター若草で1人の増、6人の減であった。

全体で契約者数は前年の257人から5人減の252人となった。

2 新規契約者獲得のための活動状況

施設見学の受け入れ	若草福祉作業所	5月7日	明和特別支援学校（集団見学）	20名
		5月20日	いしかわ特別支援学校	1名
		5月23日	いしかわ特別支援学校	1名
		6月2日	いしかわ特別支援学校（集団見学）	15名
		7月1日	個人	1名
		9月10日	個人	1名
		11月27日	愛育学園	2名
		12月20日	個人	1名
		1月23日	個人	1名
		2月5日	個人	1名
		3月16日	個人	1名
		3月25日	個人	1名
		3月26日	愛育学園	5名
	コスモス	4月22日	個人	1名
		4月24日	個人	1名
		7月24日	個人	3名
		10月1日	個人	1名
		10月28日	個人	1名
		2月19日	個人	1名
		3月2日	個人	1名
体験実習の受け入れ	若草福祉作業所	6月2日～6日	明和特別支援学校高等部	1名
		6月11日～17日	明和特別支援学校高等部	1名
		6月11日～17日	いしかわ特別支援学校高等部	1名
		6月19日～25日	明和特別支援学校高等部	1名
		6月23日～27日	明和特別支援学校高等部	1名
		6月26日～7月2日	明和特別支援学校高等部	1名
		7月22日～23日	明和特別支援学校中等部	2名
		10月1日～7日	明和特別支援学校高等部	1名
		10月6日～10日	明和特別支援学校高等部	1名
		10月20日～24日	明和特別支援学校高等部	1名
		11月11日～14日	明和特別支援学校高等部	2名
		11月18日～21日	明和特別支援学校高等部	1名
	コスモス	6月4日～10日	明和特別支援学校	1名
		7月23日	いしかわ特別支援学校	1名

新規の契約者は、特別支援学校卒業者と福祉サービス提供事業所の選択替えが主であるため、特別支援学校及び他法人が運営する相談支援事業との交流を重視した。特別支援学校に対しては、施設見学の受け入れ、体験実習の受け入れを行なった。他法人が運営する相談支援事業からの見学、体験実習も積極的に応じた。また、障害者支援施設において求められている入所者への地域生活に対する意向確認の影響で、障害者支援施設からの見学があり、今後も増えていくと思われる。

3 福祉サービスの利用状況

対定員出勤率・利用率（延べ利用者数/延べ定員数）

単位：％

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所	若草B型 平均92.3	95.7	93.9	91.2	92.6	93.1	94.3	94.8	92.5	92.0	87.1	87.1	91.2
	若草生活 平均80.2	80.0	83.3	83.1	81.5	81.8	80.5	81.5	77.9	78.8	74.9	74.9	81.0

	若草 計 平均 87.2	89.1	89.5	87.8	88.0	88.4	88.6	89.2	86.4	86.5	84.2	82.0	86.9
コスモス 平均 74.1		76.4	75.8	72.9	76.2	74.1	75.4	74.1	73.2	74.0	74.2	70.5	73.0
若草ホーム 平均 90.7		94.7	91.6	92.0	91.6	87.1	90.7	92.3	92.0	89.7	85.8	92.9	88.4
短期ホーム 平均 40.5		43.3	48.4	46.7	50.0	45.2	41.7	38.7	36.7	37.1	27.4	37.5	33.9

定員数に対する福祉サービスの提供状況を率で示した。若草福祉作業所では年度途中から利用者増により前年度に対して 2.1%の利用率増があった。コスモスでは年度当初より新規利用者が 3 名増えたことにより前年度に対して 9.0%の利用率増があった。若草ホームでは利用者増減はなかったが 1.6%の利用率増があった。

生活介護の新基準による対定員出勤率・利用率（見做し延べ利用者数/延べ定員数） 単位：％

生活介護事業において利用時間 7 時間以上は 1 人、5 時間以上 7 時間未満は 0.75 人、5 時間未満は 0.5 人と見做して延べ利用人数を数えた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所 平均 69.0	69.6	72.0	71.4	70.4	70.1	69.2	70.5	66.1	68.2	66.4	64.9	69.5
コスモス 平均 60.2	61.3	60.3	57.6	62.0	60.0	62.0	60.9	59.1	60.9	60.5	58.0	59.7

延べ利用者数/延べ定員数に対して若草福祉作業所で 11.2%減、コスモスで 30.5%減であった。コスモスの減少が大きくなったのは新規利用者 3 名がいずれも送迎希望であったため、総利用者数に対する短時間利用者の構成比が大きくなったためである。

在籍出勤率・利用率（延べ利用者数/延べ在籍数） 単位：％

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
若草福祉作業所	若草 B 型 平均 85.9	88.1	84.3	84.0	87.6	85.8	86.8	87.3	87.5	87.1	83.9	82.4	86.3
	若草生活 平均 84.1	87.0	86.7	86.6	88.6	85.2	83.9	84.9	81.2	82.1	81.0	78.0	84.4
	若草 計 平均 85.2	87.7	85.2	85.0	88.0	85.6	85.7	86.4	85.0	85.1	82.8	80.6	85.5
コスモス 平均 66.3		66.8	66.3	63.8	66.7	64.8	65.9	67.7	66.9	67.6	67.7	64.4	66.7

在籍者に対する福祉サービスの提供状況を率で示した。この率は、利用者満足度を推し量る指標の一つと捉えている。若草福祉作業所で 85.2%（令和 6 年度 83.2%）、コスモスで 66.3%（令和 6 年度 65.6%）の結果であった。

4 月別売上総額及び工賃総額

単位：円

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
若草福祉作業所	売上	911,007	819,956	950,046	1,144,670	949,302	1,080,733	1,324,660
	工賃	410,782	350,286	536,914	614,914	419,655	1,571,658	694,781
	平均工賃(若草B型)	10,474	9,092	14,707	17,190	12,148	42,914	18,679
	平均工賃(若草生活)	2,993	2,447	3,186	2,755	1,151	7,697	3,657
		11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	売上	1,048,432	1,017,279	778,938	755,715	890,276	11,671,014	972,584
	工賃	567,566	533,588	351,291	340,123	1,495,715	7,887,273	657,272
	平均工賃(若草B型)	15,167	14,326	10,596	10,106	41,412		18,078
	平均工賃(若草生活)	3,904	3,595	1,115	1,695	8,399		3,558
コスモス		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	売上	45,188	79,610	51,788	73,832	24,222	0	22,800
	工賃	28,541	52,328	32,637	48,733	16,955	63,789	0
	平均工賃	1,772	3,270	2,119	3,045	1,086	4,196	0
		11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	売上	0	0	0	0	0	297,440	24,786
	工賃	0	0	64,758	0	18,830	326,571	27,214
	平均工賃	0	0	4,346	0	1,280		1,790

生産活動部門別売上高(令和7年度)

事業所	生産活動部門	生産部門又は委託事業者	売上高	構成比
若草福祉作業所	自主事業部門		円	%
		菓子部門	2,558,049	20.9
		食品部門	1,474,953	12.1
		喫茶オズ	1,206,120	9.9
		染色・縫製部門	111,404	0.9
	受託事業部門	小計	5,350,526	43.7
		重光商事	2,931,974	24.0
		白や	673,761	5.5
		タイヨーパッケージ	437,921	3.6
		ヨシダ印刷・ヨシダ洋紙	313,647	2.6
		浦田甘陽堂	93,051	0.8
		福祉ショップひまわり(販売員分)	157,500	1.3
		ネオ企画	122,655	1.0
		デンタルフィット	112,123	0.9
		銀のさら(箸等セット)	22,440	0.2
		ジャパンプレミアム(内職受託)	15,675	0.1
		日本ハム(販売手数料)	8,920	0.1
		もっかいトラスト(段ボール回収)	7,359	0.1
		セルプ振興センター	500	0.0
		小計	4,897,526	40.0
	外部作業	GRNエコサイクル(アルミ缶回収)	505,538	4.1
		ポリテクセンター(除草)	639,540	5.2
		金沢市市民センター(封入)	237,800	1.9
		五大開発(トイレ掃除)	148,800	1.2
		崇禅寺(境内掃除)	58,520	0.5
		洗車・タイヤ交換	46,200	0.4
		長徳寺(境内掃除)	50,220	0.4
		小計	1,686,618	13.8
	計		11,934,670	94.1

コスモス	アルミ缶回収部門	GRN エコサイクル	253,440	2.1
	牛乳パック回収部門	(株)石山商店	44,000	0.4
	計		297,440	2.4
総計			12,232,110	100.0

若草福祉作業所の売上 11,934,670 円（令和 6 年度の売上 11,313,232 円）は、前年度に比べ 5.4%の増収であった。アルミ缶回収作業をコスモスから若草に移管したことで増収したが、売上高の約 30%が重光商事及び白やからの受託事業である構造は変わらず、当該事業者の景況に左右される構造である。

コスモスの売上は、297,440 円（令和 6 年度 709,544 円）で約 52%の減収であった。これはアルミ缶作業を若草福祉作業所に移管したためである。（今後は牛乳パック回収作業の収入のみとなる。）

5 年間行事等

	若草福祉作業所	コスモス	若草ホーム
4月	1日 始業式 5日 クラブ活動 8日 花見（兼六園） 9日 花見（卯辰山） 16日 クラブ活動 30日 誕生会	1日 始業式 3日、9日 お花見ドライブ 7日～9日 創作（コスモス新幹線） 10日 ギター演奏（ボランティア） 14日～15日 創作（鯉のぼり） 17日 コスモス運動会 25日 誕生会	
5月	20日 クラブ活動 23日 歯科検診 30日 誕生会	8日 ギター演奏（ボランティア） 19日 誕生会 22日 バラ園散策 23日 歯科検診 26日 火災訓練	
6月	7日 クラブ活動 18日 クラブ活動 30日 誕生会	2日～3日 創作（あじさい） 5日 ギター演奏（ボランティア） 12日 花菖蒲園散策 20日 誕生会 23日～26日 創作（七夕）	
7月	5日 クラブ活動 9日 避難訓練 16日 クラブ活動 31日 誕生会	1日～8日 創作（夏・金魚） 7日 ギター演奏（ボランティア） 30日 誕生会	10日 避難訓練
8月	2日 夏祭り 20日 クラブ活動 29日 誕生会	4日 ギター演奏（ボランティア） 22日 誕生会 27日 ミニ夏祭り	
9月	6日 クラブ活動 17日 クラブ活動 30日 誕生会	8日 ギター演奏（ボランティア） 11日 梨狩り 19日 創作（染物） 22日 誕生会 22日～25日 創作（ぶどう）	
10月	4日 クラブ活動 17日 日帰り旅行（能登） 31日 誕生会	2日 火災訓練 6日 ギター演奏（ボランティア） 10日 さつまいも掘り 22日 誕生会 24日 1日旅行（職員）	
11月	1日 クラブ活動 11日 健康診断 18日 健康診断 19日 クラブ活動 22日 ほほえみスポーツフェスタ 28日 誕生会	10日 ギター演奏（ボランティア） 22日 ほほえみスポーツフェスタ 25日 誕生会	

12月	2日 避難訓練 24日 イオンサンタ来所 クリスマス会 25日 誕生会 26日 忘年会	1日 ギター演奏（ボランティア） 2日～5日 創作（エコキーホルダー 作り） 8日～11日 創作（クリスマス） 15日～16日 創作（お正月） 24日 クリスマス会 26日 プチ忘年会	10日 避難訓練
1月	9日 はたちの祝い 21日 クラブ活動 29日 誕生会	5日 初詣 6日 創作（絵馬） 8日 ギター演奏（ボランティア） 15日 書初め 19日 誕生会 29日 創作（節分）	
2月	6日 設立記念パーティー 7日 クラブ活動 18日 クラブ活動 27日 誕生会	2日 豆まき 6日 設立記念パーティー 9日 ギター（ボランティア） 4日～26日 創作（ひな飾り）	
3月	7日 クラブ活動 23日 交通安全教室 27日 誕生会	2日 ギター（ボランティア） 6日、12日 映画鑑賞 6日～17日 創作（春）	

年間行事等は、利用者の日々の生活に楽しみを加えるものであり、新型コロナウイルス感染対策を行いながら、集団による施設外での活動を実施した。

6 ボランティアの受け入れ状況

若草福祉作業所			コスモス		
4月～3月	ギター演奏（Uさん）	12回	4月～3月	ギター演奏（Uさん）	12回
4月～3月	紙芝居（のまひょうしぎの 会、スマイル絵本の会）	24回			
5月～3月	3B体操	10回			
6月、9月	ハンドベル（Mさん）	1回			
4月～3月	笑いヨガ	11回			
4月～3月	英語で遊ぼう	10回			
6月	バイオリン演奏	1回			

ボランティア活動は、若草福祉作業所で延べ69回、コスモスで延べ12回あった。いずれも生活介護事業の活動プログラムに参加して頂いた。

7 職員配置及び異動

単位：人

事業所	前年度末 配置数	採用者数 (異動増員)	退職者数 (異動減員)	年度末 配置数	左の内 年度末退職
若草福祉作業所	11	1 (異動1)	1 (異動1)	11	0
コスモス	10	3 (新規2、異動1)	1 (異動1)	12	0
若草ホーム	4	1 (新規1)	0	5	0
相談支援センター 若草	3	0	0	3	0
事務局	3	0	0	3	
計	31	5	2	34	0

各事業所における必要配置職員数を維持した。若草福祉作業所にて定年退職の年齢に達したが、継続雇用職員に転換した職員が1名いた。

8 職場研修

月	若草福祉作業所	コスモス	相談支援センター若草
6月	食品衛生責任者研修(外部)		
7月	強度行動障害基礎研修(外部) 食品衛生研修(外部)	強度行動障害基礎研修(外部)	
8月		サービス管理責任者基礎研修 (外部)	
9月		強度行動障害実践研修(外部) 認知症基礎研修(外部)	
10月	管理者研修(外部)	労務管理研修(外部)	
11月	サービス管理責任者基礎研修 (外部) 虐待防止研修(外部)	認知症基礎研修(外部)	
2月			精神障害者支援研修(外部)
書面 研修	虐待防止研修、感染症対策研修、BCP研修		

事業所ごとに職員に外部研修を受講してもらい、当該研修の内容を伝達研修として実施した。

9 学生・研修生の受け入れ状況

期間	教育機関	目的	人数	受入場所
4月17日	福祉サポセンター	実習	1名	若草福祉作業所
6月16日～6月25日	日本総合研究所	実習	1名	若草福祉作業所
7月11日～7月24日	日本総合研究所	実習	1名	若草福祉作業所
7月14日～8月25日	日本福祉大学	実習	1名	若草福祉作業所
8月4日～8月22日	北陸学院大学	実習	1名	若草福祉作業所
8月4日～8月26日	北陸学院大学	実習	1名	コスモス
8月18日～8月22日	金城大学	実習	1名	若草福祉作業所
9月1日～9月9日	金城大学	実習	1名	相談支援センター若草
10月20日～10月31日	保育専門学園	実習	3名	若草福祉作業所
11月10日～11月21日	保育専門学園	実習	1名	若草福祉作業所
2月12日～3月10日	金城大学	実習	1名	若草福祉作業所
計			13人	

学生・研修生の受け入れを積極的に行った。実習目的13名に対応した。

10 地域における公益的取組み（社会福祉法人むつみ会定款第3条第2項）

以下は、地域社会に貢献する取組として、地域の高齢者、障害者等を支援するため、無料で提供した福祉サービスの実績である。

元気はつらつ教室開催状況

月	内容		参加者
4月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 脳トレ手指体操 バトン体操	第2部 理事長講話	18人
5月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 タオル体操 早口言葉	第2部 レクリエーション	15人
6月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 ペットボトル体操	第2部 3B体操（ダンス）	19人
7月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操	第2部 ミニミニ運動会	17人
8月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 ボール体操	第2部 ニュースポーツ（ラダーゲッター、 デッキスティックゲーム）	16人
9月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 ペットボトル体操	第2部 フレイル予防ストレッチ	19人
10月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 バトン体操	第2部 グランドゴルフ	20人
11月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 タオル体操	第2部 筋肉体操&ストレッチ	19人
12月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 ボール体操	第2部 笑いヨガ	15人
1月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操	第2部 新年おめでとう運動会	20人
2月	第1部 いいね金沢健康体操 ラジオ体操 新聞レク	第2部 ニュースポーツ（スカットボール）	17人
3月	第1部 いいね金沢健康体操 お楽しみレ ク	第2部 健康チェック&健康の話	19人
計			214人

地域の高齢者の交流とフレイル防止を目的として、十一屋生きがい交流館と共催で開催する当該教室（参加費無料）は、毎月1回開催の計画どおりに実施し、開催回数12回、参加者延べ人数214人であった。

会場提供

提供日	場所	使用者
5月15日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
7月7日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
11月10日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会
3月24日	若草福祉作業所 食堂	十一屋社会福祉協議会

地域生活障害者への無償サービス提供

令和7年度は実績なし

11 相談支援センター若草の業務遂行状況（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

単位：件

事業種別	計画作成	モニタリング	計
特定相談支援事業	92	210	302
障害児相談支援事業	49	56	105
計	141	266	407

相談支援専門員3名で特定相談支援事業、障害児相談支援事業を遂行した。

12 令和7年度理事会及び評議員会等の開催状況

開催日及び名称	審議事項	結果
令和7年5月31日 監事監査	事業報告及び決算に関する監査	適正
令和7年6月5日 通常理事会	議事 - 令和7年度資金収支補正予算 - 令和6年度事業報告 - 令和6年度決算報告 監事監査報告 - 社会福祉法人むつみ会給与規程の改正 - 社会福祉法人むつみ会評議員選任・解任委員会委員等の報酬並びに費用に関する規程の改正 - 定時評議員会開催の日時及び場所並びに目的事項 - 社会福祉法人むつみ会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の修正案 - 役員報酬額案 - 社会福祉法人むつみ会理事の選任案 - 社会福祉法人むつみ会監事の選任案 - 社会福祉法人むつみ会評議員候補者の案 - 社会福祉法人むつみ会評議員選任・解任委員の選任 - 社会福祉法人むつみ会地域連携推進員の選定 報告 - 業務執行理事の職務の執行状況 - 令和6年度決算に基づく社会福祉充実残額	可決 承認 承認 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 了承 了承
令和7年6月24日 定時評議員会	議事 - 令和6年度事業報告 - 令和6年度決算報告 - 役員選任（第2号～第7号議案） - 監事選任（第8号・第9号議案） - 役員の報酬総額	了承 承認 全可決 全可決 可決
令和7年6月24日 臨時理事会	議事 - 理事長の選定 - 常務理事の選定 - ひまわり教室拠点区分業務執行理事の選定 - 若草福祉作業所及び若草ホーム拠点区分業務執行理事の選定 - 第三者委員の選任	可決 可決 可決 可決 可決
令和7年12月19日 臨時理事会	議事 - 令和7年度資金収支補正予算 - 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室パートタイマー給与規程の改正 - 社会福祉法人むつみ会育児・介護休業等に関する規則の改正 - 社会福祉法人むつみ会慶弔金等支給規程の改正 報告 - 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況 - 利用者工賃規程の改正	可決 可決 可決 可決 了承 了承
令和8年3月19日 通常理事会	議事 - 令和7年度資金収支補正予算 - 令和8年度事業計画 - 令和8年度資金収支予算 - 社会福祉法人むつみ会給与規程の改正 - 社会福祉法人むつみ会特定職員等就業規則の改正 - 社会福祉法人むつみ会ひまわり教室職員給与規程の改正	可決 可決 可決 可決 可決 可決

	社会福祉法人むつみ会ひまわり教室職員パートタイマー給与規程の改正 役員等賠償保険契約の締結	可決 可決
	報告 事業所別の職員構成について	了承
令和7年11月10日 地域連携推進会議	実施内容 地域連携推進委員による若草ホーム見学 令和5年度及び令和6年度における若草ホーム拠点区分事業報告 若草ホーム拠点区分における食事の提供状況 委員からの要望・質問・意見	

13 情報開示等の状況

日付	事項	事項の説明
令和7年6月10日	ホームページによる情報開示	令和7年度福祉・介護職員等処遇改善計画
令和7年6月24日	現況報告書	金沢市へ提出
令和7年6月25日	資産登記	金沢地方法務局にて登記
令和7年6月25日	ホームページによる情報開示	法人現況報告書等
令和7年6月30日	障害福祉サービス等情報公表	金沢市へ提出
令和7年6月30日	役員に関する事項登記	金沢地方法務局にて登記
令和7年7月4日	資金収支計算書	金沢税務署へ提出
令和7年11月25日	地域連携推進会議議事録	法人ホームページで公表
令和8年1月7日	障害福祉サービス等情報公表	金沢市へ提出（追加分）
令和8年3月20日	若草だより（あきない）	発刊

14 行政指導等の状況

令和8年1月19日	金沢市福祉指導監査課による法人指導監査（定期）	指摘事項無し
-----------	-------------------------	--------

15 新型コロナ感染対策について

感染予防対策について

対策項目	実施者・対象者	期間	頻度
昼食時間帯の分散（若草福祉作業所食堂のみ）	利用者	通年	毎日
館内のアルコール消毒	職員	通年	終業時
入館時の検温	利用者、職員、訪問者	通年	毎日
昼食時の検温	利用者	通年	毎日
館内でマスクの着用	利用者、職員、訪問者	通年	常時
屋内の換気	職員	通年	常時又は30分毎に
送迎車輛の換気	職員	通年	走行中
抗原検査	利用者、職員	随時	適時

感染拡大防止について

若草福祉作業所

事案なし

若草ホーム

事案なし

コスモス

令和7年8月11日（月）～ 令和7年8月13日（水）	コスモスの利用者4名、職員7名 新型コロナ陽性者を確認
令和7年12月16日（火）	コスモスの職員1名 インフルエンザ陽性者を確認
令和7年12月26日（金）	コスモス利用者1名 インフルエンザ陽性者を確認

16 寄付金の状況（物品寄付を除く）

寄付の受入先	件数	金額
本部	3	60,880円
若草福祉作業所	12	4,667,200円
コスモス	5	510,000円
若草ホーム	0	0円
ひまわり教室	39	2,805,000円
計	59	8,043,080円

コスモス拠点区分に物品寄付として空気清浄機2台（338,000円相当）の受贈あり

17 補助金等の状況

補助者	件数	金額
国（人材確保職場環境等事業補助金）	3	955,535円
石川県（物価高騰対策支援金）	4	571,000円
金沢市（物価高騰対策光熱費補助）	8	860,000円
金沢市（物価高騰対策食材費補助）	6	449,000円
金沢市（借入金利息補助金）	1	48,642円
金沢市（借入金元金償還補助金）	1	828,000円
計	23	3,712,177円

18 固定資産の状況

取得及び除却（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

種別	件数	金額	備考
取得 車輜（シエンタ）	1	3,080,620円	
取得 車輜（セレナ2）	1	3,379,451円	
取得 厨房冷凍庫	1	640,000円	
取得 ファイルサーバー	1	363,000円	
取得 ビジネスフォン主装置	1	632,434円	
取得 カラー複合機	1	496,100円	
取得 空気清浄機	2	338,000円	寄贈
取得 IHクッキングヒーター	1	221,400円	
取得 版画	1	100,000円	
売却 車輜（クリッパー）	1	20,000円	取得価格 1,224,100円 残存価格 1円
売却 車輜（セレナ）	1	13,721円	取得価格 921,024円 残存価格 1円
除却 ファイルサーバー	1	1円	取得価格 359,640円
除却 厨房冷凍庫	1	1円	取得価格 630,000円
除却 フルカラー複合機	1	1円	取得価格 490,211円
除却 IHクッキングヒーター	1	1円	取得価格 109,000円

固定資産の残高

分類	金額
基本財産	
土地	53,494,778円
建物（基本）	247,188,651円
建物附属設備（基本）	1円
その他の固定資産	
構築物	147,839円
機械及び装置	118,529円
車両運搬具	5,834,922円

器具及び備品	3,616,772円
権利	153,500円
ソフトウェア	0円
計	310,554,992円

19 負債の状況

種別	件数	金額
独立行政法人福祉医療機構借入金	1	16,974,000円
若草 UTM・サンダーカットリース	1	619,190円
若草作業室等 LED 照明リース	1	308,200円
ひまわり教室車両リース	1	1,196,910円
計	4	19,098,300円

20 積立金等の状況

種別	金額
退職給付引当資産	32,070,300円
人件費積立資産	5,531,453円
修繕費積立資産	13,600,031円
備品等購入積立資産	12,848,536円
施設整備等積立資産	7,930,000円
工賃変動積立資産	600,000円
計	69,704,210円

令和7（2025）年度ひまわり教室事業報告

1. はじめに

今年度、部（児童発達支援事業の利用の子が主）は14名でスタートした。

新しく入室した子は、6月に2名、9月に2名、3月に1名、計5名で、利用人数は19名だった（内保育園・こども園・幼稚園と併用する子が6名）。年間で292日開所し、利用延べ人数は202人、利用日数は2391日だった。子どもたちはみな自分らしく楽しんで毎日を過ごし、それぞれのペースで成長していった。

部の、放課後デイサービス利用は21名、部の時間を利用した児童発達支援利用は1名、計22名でスタートした。利用延べ人数は放184人・児10人、利用日数は放576日・児11日だった。利用してくる子どもたちと相談しながら、体調なども考えて、活動を決めたが、できるだけ公共の場所で活動するようにした。放課後等デイサービスにおいて、家族とのやり取りは薄かった（月に1回しか利用しない子の場合、なかなか難しいことである）が、どの家族ともコミュニケーションは取れていた。

保育所等訪問支援事業の利用者は10名（内保育所等訪問支援のみの利用の子が2名）。今年度も、保育所等訪問支援をやる上でインクルーシブな視点を大事にして訪問した。それぞれ月に1回ほどを目途に訪問をした。合計60回の訪問だった。昨年度同様、園や学校によっては、訪問することで訪問先の悩みが解消される場合もあった。

昨年と同様に、家族の支援（相談・学習会・行事）も、「家族と職員が力を合わせ、支え合って子どもとともに生きていくように努めます。」という教室の基本姿勢と、「子どもの育ちの援助ばかりでなく、家族への援助も大切にしていきます。家族のみなさんと心を合わせて、子どものゆたかな育ちを願って、共に歩むよう努めます。現在の課題や悩み、住んでいる地域での生活のことも将来のことも一緒に考えていきます。」という家族への援助の基本姿勢を守って、今年度もやった。施設内の面接相談はこれまで通り行なった。家庭訪問は7、8月に行なった。行事も予定通り行なった。

部は、3月途中で1名が退室し、年度末には2名が地域の小学校・1名が支援学校に就学・1名が地域のこども園に就園した（また、在室児の中で、その他にも4名が地域等のこども園に入園したが教室との併用なので部利用のままとした）。部は、3月途中で2名が引っ越しのため退室し、年度末で4名が退室した。3月に、児童発達支援事業から放課後等デイサービスに3名移行した。

2. 部（児童発達支援事業）の活動の報告

(1) 通室した子どもたち

・通室した子は19名。＜表1 部の月ごとの通室日数と人数＞欠席の回数は、総人数に入れていない

	開所	金沢市		白山市		内灘町		野々市市		合 計	
4月	25	11	169	1	3	1	18	1	20	14人	210日
	欠席	1	1	1	1					2人	欠2日
5月	24	11	135	1	5	1	19	1	18	14人	177日
	欠席	6	8					1	1	7人	欠9日
6月	25	13	169	1	4	1	21	1	21	16人	215日
	欠席	4	4	1	1	1	1			6人	欠6日
7月	26	14	190	1	5	1	22			16人	217日
	欠席	6	8							6人	欠8日
8月	25	14	154	1	6	1	15			16人	175日
	欠席	4	6							4人	欠6日
9月	24	14	175	2	11	1	20	1	8	18人	214日
	欠席	4	6	1	1					5人	欠7日
10月	26	15	202	2	14			1	14	18人	230日
	欠席	6	10	1	1			1	2	8人	欠13日
11月	23	15	181	2	7			1	10	18人	198日
	欠席	4	5	1	1			1	3	6人	欠9日
12月	24	15	183	2	6			1	14	18人	203日
	欠席	9	13	2	2			1	2	12人	欠17日

1月	23 欠席	15 4	170 8	2 1	8 2			1 1	11 3	18人 6人	189日 欠13日
2月	22 欠席	15 11	144 18	1	4			1 1	13 2	17人 12人	161日 欠20日
3月	25 欠席	15 9	175 15	3	11			1	16	19人 9人	202日 欠15日
合計	292	167	2047	19	84	6	115	10	145	202人	2391日
欠席		68	102	8	9	1	1	6	13	83人	125日

<表2 入室時の年齢（在室児は4月1日現在）>

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
5名	1名	5名	2名	3名	3名	19名

<表3 居住地>

金沢市	白山市	野々市市	内灘町	合計
13名	3名	2名	1名	19名

<表4 設定遊びの回数>

遊び \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
体育	3	3	4	2	4	3	4	4	4	3	4	4	42
音楽リズム	2	3	3	3	1	4	3	3	3	4	1	2	32
散歩・外出	6	7	4	3	6	3	6	4	3	1	6	1	50
豆	2	3	2	2	2	3	2	4	3	4	3	3	33
紙・絵	1	0	2	2	3	2	2	0	1	2	2	1	18
粘土	1	1	1	2	0	3	1	2	1	1	1	1	15
積木・パズル	4	1	3	2	2	1	2	1	3	2	0	2	23
ボール	2	1	1	3	0	2	2	2	2	0	1	2	18
ビー玉	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
コーナー	2	2	0	1	3	1	2	1	1	0	1	4	18
雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4
水	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	6
行事（子どもだけのも含む）	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	6
文化講座	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
身体測定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	11
避難訓練	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	10
研修会										1			1
準備日										1		1	2
合計	25	24	25	26	25	24	26	23	24	23	22	25	292

（2）生活習慣獲得の援助について 食事

子どもの状況に合わせて家から持ってきた弁当・離乳食・経管栄養を、それぞれに合わせた高さの机に向かい、椅子や座位保持椅子に座る子、バギー、体育用マットで寝た姿勢で食べる子がいた。食べ方も、手づかみの子・自分ですくって食べる子・注入する子・すくってもらうと後は自分で食べる子・食べさせてもらう子など、食べるもの、食べる姿勢、食べ方などそれぞれ違った。

次第に自分ですくって食べるようになっていたり、嫌いなものを小さくすると食べたりするようになっていたり、食べさせてもらっていた子が手伝ってもらいながら自分でも食べられるようになっていたりそれぞれの成長も見られた。

排泄・着脱

朝、教室に着き、カバンを片付けた後はトイレに誘う。その他にも食前、食後、帰る前にトイレタイムがある。トイレやオマルで出る子もいれば、練習中の子もいた。また、おむつ替えをする子もいた。着脱もその子の様子に合わせて、どこまで手伝ってあげたらいいか、子どもの動きを待ち、職員は考えながら、ある時は一緒に手を持ってズボンを引き上げる手伝い、ある時は声かけをしてオムツやズボンをはくことを促した。

(3) 配慮の必要な子に対して

今年度は小さい子が多かったため、抱っこをしないと泣いてしまう子や、他の子よりも早く食事をする子もいたので対応した。また、医療的ケアの必要な子が、呼吸器を外す練習をし、外していった経過もあり、ずっと付き添うこともあった。小さい子たちは13時半頃には午睡させていたので、寝た子の部屋には職員が必ず見守った。

(4) 個別支援計画

2か月に1回、まとめ(個別支援計画見直し)を行なった。前回のねらいを念頭に、2か月間の子どもの様子を「朝のあいさつの様子」「食事」「排泄・着脱」「午後」「全体(体の動き・手指の動き・人とのつながり・理解言語・興味関心意欲・情動・全体健康)」に分けてまとめた。職員で確認作業を行い、次のねらいを立てて明記し、それを基に、家族の人たちと話をし、確認し合った。

(5) 交流保育

今年度も職員と子どもで、近所の若草幼稚園と交流保育を行なった。今年度は子どもの体調のことも考えて、午前中でのみの交流とした。

(6) 子どもの状態と課題の把握

日々の子どもの活動の様子を、日常生活の部分と設定遊びの部分に分けて、一人につき2冊の個人記録を毎日行なった。記録を元に2か月に1回行なっているまとめの話し合いの時にも、子どもたち一人ひとりについて、職員全体で確認した。または見直しを行なった。それぞれの子の最近の様子や課題について確認し、共通理解して子どもと関わることができるよう努めた。

(7) 行事

親子で参加する行事

今年度は久しぶりの一泊合宿を行なった。にぎやか保育は予定通り2回行なった。きょうだい児の参加も多く、名前通りにぎやかな会になった。3月の就園就学を祝う会は、職員からの出し物や保護者からの言葉を聞かせてもらうなど、笑いあり涙ありの会になった。

<表6 行事の内容>

5/15(木)	春の遠足 参加5家族16名	12/13(土)	にぎやか保育 参加12家族42名
6/14(土)	にぎやか保育 参加14名家族44名	3/22(日)	就園就学を祝う会 参加13家族30名
7/19-20(土)	一泊合宿 参加14家族46名		

誕生会

誕生会は誕生日の子がいる月に、当人のお母さんの参加で行った。

(8) 外部との連携支援

保育所・こども園・幼稚園との連携

教室に通っていた子が、保育所・こども園・幼稚園に就園する際(就園後を含む)や学校へ就学した際には、教室での様子をまとめた文書(支援計画など)を持って、就園先・就学先と連絡を取った。

関係機関との連携

訪問看護の看護師さんたちから資料の提供を受けることもあった。相談支援センターの相談員と、話し合うことはよくあった。

3. 居宅訪問型児童発達支援事業 まだ利用者はいない。

4. 日中一時支援事業(レスパイトケア) 2025年度は休止した。

5. 医療的ケアを必要とする子の受け入れ体制

(1) 安全委員会・医師や看護師との連携

今年度、医療的ケアの必要な子が 部で2名、 部で2名受け入れた。安全委員会は、前年度同様、看護師の幼児用救急法の学びを、話し合いで確認する形で行なった。また新しく「特定の者」研修を新しい職員が行ない、看護師の実地研修を行なった。

(2) 救急法の研修 2月に、幼児用救急救命の講習会を、保護者も交えて行なった。

6. 部の活動

(1) 受け入れ体制

月曜日、火曜日（第一のみ）水曜日、金曜日の放課後支援・休日支援を行なった。学校や幼稚園等が代休の時や春休み・夏休み・冬休み等の長期休暇の時も、部の時間に受け入れた。

(2) 通室した子どもたち

<表7・子どもの所属>

幼	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	合 計
1名	2名	0名	2名	3名	4名	5名	2名	3名	22名

<表8・居住地>

金沢市	白山市	野々市市	津幡町	合 計
17名	1名	2名	2名	22名

(3) 活動の内容

<放課後支援>

各学校へ迎えに行き、教室で排泄や着替えをしてから、活動を行なった。声かけで排泄、着脱をする子もいれば、手伝いが必要な子もいた。おやつや宿題がある子はそれを済ませてから活動を行なった。ミルクや栄養剤の注入が必要な子がいて、注入をした。

活動内容は、主に外に出かけ同世代の子どもたちの遊びの場に行き、子ども同士や子どもと子どもの関わりのかけ橋になるよう努めた。

土曜日は 部の子どもたちと一緒に活動を行なった。春・夏・冬の長期休暇は、部の活動と一緒に参加した。小さい子とは別のプログラムも提供した。公共の場に出かけている人々と関わられるようにした。

施設内相談は、部のお母さんとは希望のある場合に行なった。サービス担当者会議が行われる場合は参加して情報や支援内容などを共有した。行事は、「一泊合宿」に幼稚園の子や小学生の子が参加した。

<表9・部の月ごとの通室日数と利用人数>

	開所日	金沢市		白山市		野々市市		津幡町		合 計	
	日	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回
4月放	25	15	58	1	1	2	4	2	2	20	65
児		0	0							0	0
欠席		3	5					1	1	4	欠6
5月放	24	12	45	1	1	2	4	2	2	17	52
児		0	0							0	0
欠席		2	3			1	1			3	欠4
6月放	25	12	45	1	1	2	3	2	2	17	51
児		1	1							1	1
欠席		4	7			1	1	0	0	5	欠8
7月放	26	10	45	1	1	2	3	1	1	14	50
児		1	2							1	2
欠席		2	2							2	欠2
8月放	25	10	39	1	1	1	3	2	7	14	50
児		1	1							1	1
欠席		1	1							1	欠1
9月放	24	13	45	1	1	2	4	0	0	16	50
児		1	1							1	1

欠席		3	3					1	1	4	欠 4
10月放	2 6	14	51	0	0	1	4	2	2	17	57
児		1	1							1	1
欠席		4	5			1	2			5	欠 7
11月放	2 3	10	32	1	1	1	3	2	3	14	39
児		1	1							1	1
欠席		5	5			1	1			6	欠 6
12月放	2 4	9	38	1	1	1	2	2	2	13	43
児		1	1							1	1
欠席		2	2			1	1			3	欠 3
1月放	2 3	8	36	1	1	1	4	2	2	12	43
児		1	1							1	1
欠席		1	1			1	1			2	欠 2
2月放	2 2	11	36	1	1	2	5	2	2	16	44
児		1	1							1	1
欠席		2	2							2	欠 2
3月放	2 5	12	29	0	0	1	2	1	1	14	32
児		1	1							1	1
欠席		3	3							3	欠 3
合計放	2 9	136	499	10	10	18	41	20	26	184	576
合計児	2	10	11							10	11
欠席計		32	39	0	0	6	7	2	2	40	48 回

7. 家族の人たちと

最初に、教室の大事にしていることを書いておく。「子どもの育ちの援助ばかりでなく、家族への援助も大切にしていきます。家族のみなさんと心を合わせて、子どものゆたかな育ちを願って、共に歩むよう努めます。現在の課題や悩み、住んでいる地域での生活のことも将来のことも一緒に考えていきます。」これに従って家族に人たちと関わった。

(1) 個人相談

部のお母さんとは、担当の職員を決めて個人面接相談を行なった。子育ての中での悩みや進路のこと等で相談した。

<表 10・施設内相談の回数>

4月	12回	5月	8回	6月	14回	7月	13回	8月	10回	9月	12回
10月	16回	11月	11回	12月	15回	1月	13回	2月	13回	3月	13回

(2) 学習会

今年度は隔月のいずれか1回の土曜日に行なった。土曜日ということもあって、お父さんの参加もあった。にぎやか保育の際にも、学習会を行なった。

<表 11・学習会の日と内容>

月 日	内 容	月 日	内 容
4月14日(土) 参加6家族 8名	2025年度の活動予定	12月13日(土) 参加7家族9名	子育てについて
6月14日(土) 参加10名家族27名	子育てについて	2月7日(土) 参加5家族 6名	乳幼児救命救急講習 日本赤十字社より講師を招いて
8月9日(土) 参加7家族7名	北野さんの話を聴く	3月7日(土) 参加7家族7名	1年を振り返って思うこと
10月4日(土) 参加11家族15名	先輩の話を聴く 山田哲郎さん		

(3) 家庭訪問

家庭訪問は、主に7月8月に行なった。

(4) 母親の会、父親の会

母親の会は、茶話会等は行なっていた。学校見学は、公開日に行っていた。文集作成のために、係のお母さん3人を中心に、来られるお母さんが交代で教室にきて作業をし、『みちのり 52号』を作成した。父親の会は、部、部のお父さんに集ってもらい職員も交じて懇親会を行い、今後のことを話し合うことができた。お父さんの会としても動いていくことを確認した。

8. 保育所等訪問支援事業

(1) 受け入れ体制・活動内容

こども園・幼稚園・小学校へ、月に1回訪問した。子どもたちの園での様子や学校での様子を見学した後、先生たちから最近の様子や話を聞いた。家族・訪問先には報告書を提出し、確認してもらった。時には、家庭訪問をして家族と話をした。

(2) 利用した子どもの訪問先

就学前の子の利用は、こども園2か所、幼稚園2か所、子どもは4名利用した。小学生の利用は、地域の小学校4か所、子どもは6名の利用だった。

<表 12・保育所等訪問支援利用回数>

	金沢市		金沢市
4月/5回	幼稚園2回、 小学校3回	10月/8回	幼稚園2回、保育・子ども園2回 小学校3回、中学校1回
5月/4回	小学校4回	11月/6回	幼稚園1回、保育園1回 小学校3回、中学校1回
6月/5回	幼稚園2回、保育園1回 小学校1回、中学校1回	12月/5回	幼稚園2回 小学校2回、中学校1回
7月/6回	幼稚園2回、保育・こども園 2回 小学校1回、中学校1回	1月/4回	幼稚園2回、保育園1回 中学校1回
8月/0回	なし	2月/6回	幼稚園2回 小学校3回、中学校1回
9月/7回	幼稚園2回、保育園1回 小学校3回、中学校1回	3月/4回	保育・こども園2回 小学校1回、中学校1回
合計 金沢市の利用のみ60回 内訳・幼稚園17回、保育・こども園10回、小学校24回、中学校9回			

9. 緊急時の受け止め

今回はなかった。福祉避難所の備蓄品の消費期限を調べた。

10. 研修・講演会

(1) 教室内での学習

教室内での職員の研修として、本を読んだ勉強会を随時行なった。講師 徳田

(2) 実践の検討

つながりのある事業所の職員等と合同で、実践レポート検討会を行なった。

(3) さまざまな研修会への参加や見学

外部の研修は、職員が分かれて色んな研修会に参加した。

(4) 講演会

第7回ひまわり教室・共生の文化講座は、11月8日(土)に、山城紀子さんを講師に「沖縄(シマ)からの声~いのち・人権・平和~」のテーマで行なった。75名の参加があった。

11. その他

(1) 機関紙「ひまわり教室だより」の発行

347 号から 352 号までを隔月に発行した。

(2) 防災訓練・避難訓練

教室では月に 1 回、地震、火災、不審者等を想定しての防災訓練・避難訓練を行なった。その他にも近隣の事業所と合同で行う避難訓練にも参加した。

(3) アンケート調査の実施・結果公表・外部評価公表・支援プログラムの公表

児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業・保育所等訪問支援事業を利用している保護者（保育所等訪問支援は訪問先も）に、年 1 回アンケート調査を実施した。職員も自己評価を行なった。それらの結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行い金沢市のホームページ・ひまわり教室だよりにて公表した。支援プログラム（活動計画）についても、金沢市のホームページで公表した。

(4) 見学、ボランティア実習生の受け入れ

介護等体験実習を 12 名受け入れた。

見学、ボランティア、通いたいと希望する人は随時受け入れた